

表1 会計別予算執行状況

令和2年3月31日現在

区分	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
一般会計	331億8,279万円	294億9,910万円	88.9%	286億4,072万円	86.3%
特別会計	217億8,975万円	205億4,842万円	94.3%	197億4,730万円	90.6%
国民健康保険	87億9,035万円	80億9,765万円	92.1%	81億3,096万円	92.5%
後期高齢者医療	21億4,311万円	21億5,832万円	100.7%	21億2,483万円	99.1%
介護保険	65億560万円	62億8,638万円	96.6%	59億232万円	90.7%
戸倉財産区	781万円	786万円	100.6%	436万円	55.9%
下水道事業	36億128万円	34億3,457万円	95.4%	33億3,080万円	92.5%
テレビ共同受信事業	4,076万円	3,518万円	86.3%	2,083万円	51.1%
秋多都市計画事業武蔵引田駅北口土地区画整理事業	7億84万円	5億2,846万円	75.4%	2億3,320万円	33.3%
合計	549億7,254万円	500億4,752万円	91.0%	483億8,802万円	88.0%

長期間にわたって多くの方々が利用する公共施設の整備に

市債現在高の状況

市では、皆さんに納めていただいた市税などが、どのように使われているのかお知らせするため、年に2回財政状況を公表しています。

今回は、令和2年3月31日現在の令和元年度一般会計と7つの特別会計予算の執行状況(表1)、市の財産、借入金などの概要です。なお、予算を整理する出納整理期間(令和2年4月1日から5月31日まで)を含めた令和元年度の決算状況は、あらためて広報紙でお知らせします。

市の財政状況をお知らせします

令和2年3月31日現在

一時借入金

市の会計は、予算があっても現金が一時的に不足することがあります。このため、年度内の返済を条件に銀行などから一時的に借りるお金が一時借入金です。令和2年3月31日現在、一

は、一度に多くのお金が必要となるため、国や都の同意を得て、国、都、銀行などからお金を借ります。これを市債といいますが、市債の活用により、現在施設を利用している方だけではなく、これから利用する世代の方々にも負担していただくことで、世代間の負担の公平を図っています(表2のとおり)。

表2 市債現在高の状況

令和2年3月31日現在

市債の目的	市債の現在高
土木債(道路や橋梁などの整備のために)	30億1,276万円
衛生債(保健センターなどの整備のために)	24億7,753万円
教育債(学校や図書館などの整備のために)	15億9,486万円
総務債(庁舎の整備などのために)	13億1,460万円
消防債(消防施設などの整備のために)	4億5,563万円
商工債(観光施設などの整備のために)	2億2,114万円
民生債(保育所などの整備のために)	1億4,039万円
農林水産業債(林道の整備のために)	1,638万円
その他(臨時財政対策債、減税補てん債など)	136億8,938万円
計	229億2,267万円
下水道事業特別会計(下水道整備のために)	184億9,560万円
秋多都市計画事業武蔵引田駅北口土地区画整理事業特別会計(武蔵引田駅北口土地区画整理事業のために)	3億200万円
合計	417億2,027万円

※1 臨時財政対策債とは、国から地方公共団体に分配する地方交付税が足りないため、その不足する金額の一部を補うための借入のことを言います。その返済に要した金額は、将来、地方交付税として交付されます。

※2 減税補てん債とは、国の減税政策によって減収となった市税等を補うための借入で、その返済に要した金額は、将来、地方交付税として交付されます。

基金の状況

基金とは、今後の支出に備えて特定の目的ごとに積み立てている資金です。3月31日現在の基金の現在高は、15基金で40億1701万円となっています。

問合せ 財政課財政係

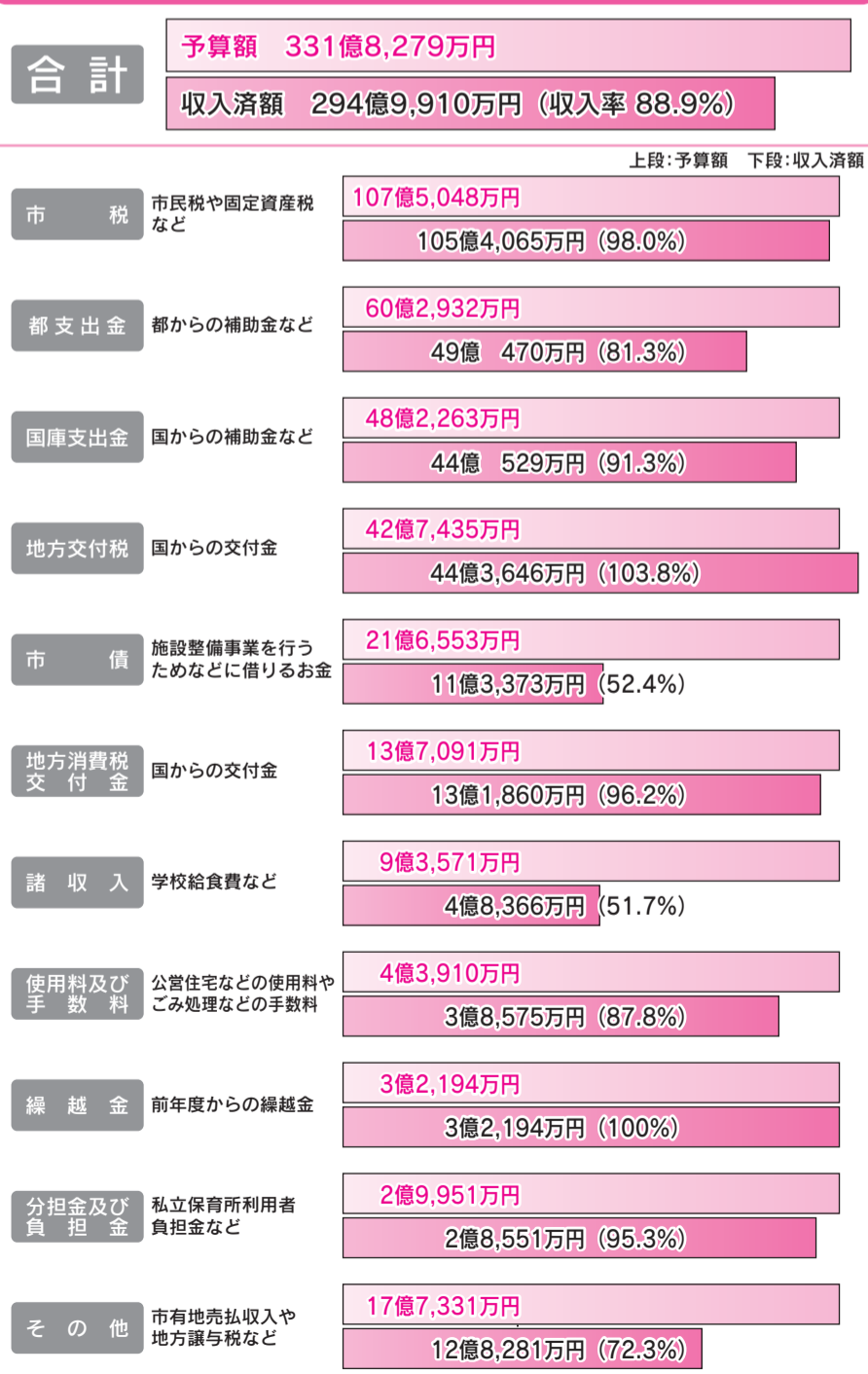
市有財産の状況

時借入金はありません。

- ・土地面積(学校敷地など)：715万4031平方メートル
- ・建物面積(庁舎など)：19万6959平方メートル
- ・自動車保有台数(消防車両を含む)：94台
- ・出資金などの現在高：9650万9千円

一般会計の状況

入ってきたお金(歳入)



使ったお金(歳出)

